

目次 CONTENTS

- 4 【特集】与謝野町の教育
- 10 下水道使用料金、農業集落排水施設使用料、くみ取り手数料の改定
- 12 協働のまちづくり調査事業7
- 14 よさのみらい大学講座レポート
- 16 ALT リレーコラム / 時の贈り物 / 図書館
- 18 わたしはココにいます!!
- 20 織物技能訓練センター
織物業に関する支援のご案内
- 22 町政 News&Information
 - ・与謝野町クラウドファンディング型
ふるさと納税活用事業の募集
 - ・宮津与謝環境組合からのお知らせ
 - ・功績功労をたたえて など
- 26 お知らせページ

今月の表紙 COVER PHOTO

3月23日、町内の6つの小学校で卒業証書授与式が行われました。岩滝小学校では45人の児童が卒業。着物や羽織はかま、中学校の制服などをまとった児童たちは、少し緊張した面持ちで校長先生から卒業証書を受け取る姿が印象的でした。



①校長先生から卒業証書を受け取る卒業生（宮津天橋高校） ②校長先生から卒業証書を受け取る卒業生（橋立中） ③保護者から花を受け取る卒園児（かえでこども園） ④答辞を述べる生徒（宮津天橋高校） ⑤かわいく飾り付けられた髪飾り（岩滝小） ⑥「卒業の歌」を歌う卒業生たち（橋立中） ⑦卒業証書を手に退場する卒業生たち（橋立中） ⑧各校の卒業生に贈られた町長の式辞 ⑨卒業式に花を添えた吹奏楽部の演奏（宮津天橋高校） ⑩答辞を述べる生徒（橋立中） ⑪元氣よく「卒園の歌」を歌う卒園児たち（かえでこども園）

● 宮津天橋高校卒業式、小・中学校卒業式、こども園終了証書授与式、保育所退所式

未来を担う子どもたち、 笑顔で踏み出す明日への1歩。

別れの季節、3月——。町内の府立高校、小・中学校、こども園・保育所において、※約700人の生徒・児童・園児たちが学び舎を巣立ちました。

3月1日、府立宮津天橋高校では、加悦谷学舎において卒業式が行われ、第1期生233人（加悦谷学舎77人、宮津学舎156人）が卒業。卒業する3年生は、入学当初から新型コロナウイルス感染症の影響で勉学や部活動などに制限がある中、宮津天橋高校の第1期生として加悦谷・宮津高校の伝統と歴史を受け継ぎ、新たな歴史を刻んできました。

式典では同校の吹奏楽部の演奏に合わせて、卒業生は少し緊張しながらも晴れ晴れとした表情で入場。深田聡校長は式辞で「高校で育んできた力を自分のためだけでなく、社会の形成のためにも役立ててほしい」とはなむけの言葉を贈られました。

3月16日に行われた与謝野町宮津市中学校組合立橋立中学校の卒業式では、73人の生徒が卒業しました。卒業生たちは、一人ずつ校長先生から卒業証書を手渡されたのち、すばらしい歌声を披露。会場には、その歌声に感動の涙を流す方々の姿が見られました。

3月23日に行われた小学校の卒業式では、多くの女子児童たちが恒例となった桜色の着物と紫色のはかま姿で参加。岩滝小学校では、45人の児童たちが6年間の思い出や育ててくれた方への感謝の気持ちを伝え、中学生への一歩を踏み出しました。

3月28日には、こども園と保育所で、それぞれ修了証書授与式と退所式を開催。かえでこども園では、38人の園児たちに園長から一人ずつ修了証書が手渡され、少し照れながらも元氣よく保護者に向けて修了証書を見せていました。

※ 橋立中学校の宮津市在住および宮津天橋高校の町外在住を含む

